

防護柵端末改良工の作業手順書

(端末に擦り付けレールを取付け、ブロック積箇所擦り付けを行う)

制定・改定日 2022.7.11

項 目	内 容	留 意 事 項
準 備 工	<ul style="list-style-type: none"> 作業内容、規制内容の確認 作業人員の確認 保護具の確認 使用機械、資材、工具の点検、車両配置の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 指示書の内容確認 安全打合せ書による、KY活動 作業別安全チェックシートの活用 クレーン付トラックのアウトリガー最大張り出し、敷板の確認。
アンカー孔 削孔	<ul style="list-style-type: none"> ブロック側にアンカー取付箇所を特定し、所定の径・深さまで削孔する 削孔後、孔内を清掃する。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護具、保護メガネの着用。
防護柵取付	<ul style="list-style-type: none"> 既設の端末袖レールを取り外し、擦り付けレールを取り付ける。 アンカーボルトにて、防護柵とブロックを固定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ガードレールを持つときは、声を掛け合い姿勢など十分注意をする。 重量物を取り扱う時は、複数的人数で持つか、ユニックを使用する。 クレーン等の作業半径内は十分注意し有資格者による作業を行う。 加工処理を行った箇所は、常温亜鉛メッキ防錆処理材をスプレーする。 保護具、保護メガネの着用。 ナットの締め忘れ確認。
後片付け	<ul style="list-style-type: none"> 使用した道具、機材、余った材料を片付け、最後に竹ぼうきで清掃する。 取替数量の確認できる写真をとる。 	<ul style="list-style-type: none"> 使用した道具等は、現場に忘れ物が無いように確認する。 ボルトの一本まで落ちていないか確認する。

作業編成(標準)			機材		資材		安全器具・保護具	
作業責任者	1	名	ラジエツト		防護柵材料		ヘルメット	防塵マスク
現場監視員	1	名	ワイヤー				高視認服	防振手袋
作業員	2	名	帯				反射スバツツ	耳栓
			ハンドカッター				発煙筒	安全靴
			インパクト				黄旗	
			発電機				警笛	
			ハンマードリル				保護メガネ	

※現場で作業手順を変更する場合は作業を中止し、作業責任者からメンテ名古屋担当者に報告・相談する。

■注意事項(共通の指導事項)

- 1.機械作業は、有資格者が操作を行う。
- 2.ガードレール等重量物は、足などへの落下に十分注意をする。
- 3.取り外しの時は、特に方向、跳ねに注意をし必ず声を掛ける。
- 4.吊り荷の下へは絶対に入らない。
- 5.ワイヤーの点検をする。
※火気の取扱いに注意。消火器の設置
- 6.手持ち式振動工具については取扱を十分理解し、使用する。
- 7.一人作業の禁止